

POOL COLOR

美しいプールを演出するプール専用塗料 **プールカラー**



神 東 塗 料

プールカラーは、プール専用塗料です。

プールカラー は、カラフルで美しく、耐久性に優れた塗料で、プールのイメージを一新します。

プールカラー は、コンクリートプールではコンクリートを保護し、アルミニウム・ステンレスプールでは腐食を防止します。

特長

素材との付着性に
優れています

美しい色彩を
長期間保ちます

耐水・耐塩素性に
優れています

塗装作業性に
優れています

水質を汚さず
衛生的です

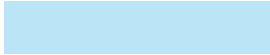
プールカラー#4000は、無黄変性ポリウレタン樹脂系のプール専用上塗り塗料で、エポキシ樹脂系に比べ耐候性・耐塩素性に優れた専用塗料です。

用途

コンクリートプール・アルミプール・ステンレスプール・鋼製プール・FRPプール・プールサイド



プールカラー 標準色

プールカラー#3000	ライトスカイブルー	TK737マリンブルー (日塗工69-60L近似色)	TK746ブルー (日塗工69-50T近似色)
			
プールカラー#4000	ライトスカイブルー	TK737マリンブルー (日塗工69-60L近似色)	TK746ブルー (日塗工69-50T近似色)
			
コースライン色 (プールカラー#4000)	TK807ブルー (日塗工75-30P近似色)	TK145レッド (日塗工05-40V近似色)	
			

(注) この色見本は、印刷インキですので実際の色とは異なります。

(注) プールカラー#3000、プールカラー#4000は同じ標準色でも、少し色相は異なります。

製品構成

商 品 名	容 量	基 剤	硬化剤	色 相	備 考
プールカラー#4000	16kgセット	13.6kg	2.4kg	ライトスカイブルー、 TK737マリンブルー、 TK746ブルー、 TK807ブルー、 TK145レッド (4kgセットのみ)、 クリアー、白	2液ポリウレタン樹脂系塗料
	4kgセット	3.4kg	0.6kg		
プールカラー#3000	16kgセット	12.8kg	3.2kg	ライトスカイブルー淡、 TK737マリンブルー淡、 TK746ブルー淡 白	2液エポキシ樹脂系 中塗り塗料
	4kgセット	3.2kg	0.8kg		
プールカラー鋼板用中塗	18kgセット	15.3kg	2.7kg	淡彩色	鋼製プール仕様 2液エポキシ樹脂系 中塗り塗料
プールカラー#3000 プライマー	16kgセット	13.7kg	2.3kg	白	新設コンクリート、FRP用 2液エポキシ樹脂系 下塗り塗料
プールカラー#3000FL プライマー	18kgセット	15.7kg	2.3kg	淡グレー	塗替時用 2液エポキシ樹脂系 下塗り塗料
シントーボンド#200 プール用	9kgセット	6kg	3kg	クリアー	2液無溶剤形エポキシ樹脂塗料 ライニング用下地材
プールカラー#4000 シンナー	16L、4L	—	—	—	プールカラー#4000 希釈剤
プールカラー#3000 シンナー	16L、4L	—	—	—	プールカラー#3000 プールカラー鋼板用中塗 プールカラー#3000プライマー プールカラー#3000FLプライマー 希釈剤

※ プールカラー#3000プライマーの硬化剤はプールカラー#3000FLプライマーの硬化剤を兼ねています。

※ プールカラー#4000の調色については別途お問合せください。

プール素材別 標準塗装仕様

1

1-1. プールカラー#4000 仕上（新設時）

工程	塗料名 (希釈剤)	希釈率 (%)	標準使用量 (kg/㎡/回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整	・コンクリート材令1ヶ月以上、表面含水率10%以下pH10以下を確認する。 ・コンクリート表面のエフロレッセンス・未硬化セメント・脆弱下地（レイトンス層）等、浮き部分をサンダーなどで除去する。 ・大きな不陸・クラック・凹凸があれば事前にモルタル等で補修する。 ・ごみ・ホコリ等は真空掃除機等で除去する。					
下塗り	プールカラー#3000 プライマー (プールカラー#3000 シンナー)	30～35	0.15～0.20	1	16時間～7日	ローラーはけ
中塗り	プールカラー#3000 (プールカラー#3000 シンナー)	15～20	0.12～0.15	1	16時間～7日	ローラーはけ
上塗り	プールカラー#4000 (プールカラー#4000 シンナー)	15～20	0.12～0.15	1～2	16時間～7日	ローラーはけ
コースライン	プールカラー#4000 (プールカラー#4000 シンナー)	5～10	0.15～0.20	1	—	ローラーはけ

※上塗りについては1回塗又は2回塗での仕上げが可能です。

1-2. プールカラー#4000 仕上（塗替え時）旧塗膜がエポキシ系、ウレタン系塗料の場合

工程	塗料名 (希釈剤)	希釈率 (%)	標準使用量 (kg/㎡/回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整	・塗装1週間以上前に水を抜き、その時付着した藻類・汚れを完全に取り除き、十分に乾燥させ、表面含水率10%以下を確認する。（デジタル直読式の場合、5%以下）。 ・旧塗膜のチョーキングや劣化物は、水洗時にプール洗浄剤等にて洗浄除去し、水洗する。 ・フクレ・ワレ・白亜化など劣化した塗膜を完全に取り除き、活膜及び素地露出部についてはサンダー等で表面を荒し粗面にする。 ・ごみ・ホコリ等は真空掃除機等で除去する。					
下塗り	プールカラー#3000FL プライマー (プールカラー#3000 シンナー)	5～15	0.13～0.16	1	16時間～7日	ローラーはけ
中塗り	プールカラー#3000 (プールカラー#3000 シンナー)	15～20	0.12～0.15	1	16時間～7日	ローラーはけ
上塗り	プールカラー#4000 (プールカラー#4000 シンナー)	15～20	0.12～0.15	1～2	16時間～7日	ローラーはけ
コースライン	プールカラー#4000 (プールカラー#4000 シンナー)	5～10	0.15～0.20	1	—	ローラーはけ

※上塗りについては1回塗又は2回塗での仕上げが可能です。

※素地調整 RA 種（文部科学省建築改修工事標準仕様書）に即した塗装仕様については別途お問合せください。

2 アルミ製・ステンレス製プール

2-1. プールカラー #4000 仕上

工程	塗料名 (希釈剤)	希釈率 (%)	標準使用量 (kg/㎡/回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整	(新設時) ・水洗し、汚れを取り除く。 ・プールカラー #3000 シンナーで全面脱脂を行い、付着している油脂を取り除く。 ・表面をサンダー・ペーパーなどで全面を荒し粗面にする。 ・ごみ・ホコリ等は真空掃除機等で除去する。 (塗替え時：旧塗膜がエポキシ系、ウレタン系の場合) ・付着した藻類・汚れは、水を抜くときに完全に除去する。 ・旧塗膜のチョーキングや劣化物は、水洗時にプール洗浄剤等にて洗浄除去し、水洗する。 ・フクレ・ワレ・白亜化など劣化した塗膜を完全に取り除き、活膜及び素地露出部についてはサンダー等で表面を荒し粗面にする。 ・ごみ・ホコリ等は真空掃除機等で除去する。					
下塗り	プールカラー #3000FL プライマー (プールカラー #3000 シンナー)	5 ~ 15	0.13 ~ 0.16	1	16 時間 ~ 7 日	ローラー はけ
中塗り	プールカラー #3000 (プールカラー #3000 シンナー)	15 ~ 20	0.12 ~ 0.15	1	16 時間 ~ 7 日	ローラー はけ
上塗り	プールカラー #4000 (プールカラー #4000 シンナー)	15 ~ 20	0.12 ~ 0.15	1 ~ 2	16 時間 ~ 7 日	ローラー はけ
コースライン	プールカラー #4000 (プールカラー #4000 シンナー)	5 ~ 10	0.15 ~ 0.20	1	—	ローラー はけ

※上塗りについては1回塗又は2回塗での仕上げが可能です。

3 鋼製プール

3-1. プールカラー #4000 仕上 (塗替え時) 旧塗膜がエポキシ系、ウレタン系塗料の場合

工程	塗料名 (希釈剤)	希釈率 (%)	標準使用量 (kg/㎡/回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整	・水洗し、汚れを取り除く。 ・フクレ・ワレ・白亜化など劣化した塗膜をサンダー等で完全に取り除く。点錆等は完全に除去し鉄肌を出す。 ・活膜および鉄肌露出部について、サンダー等で表面を荒し粗面にする。 ・除去後の凹み箇所については下塗塗装後、エポキシ樹脂系パテ (シントーボンドパテ グレー等) にて不陸修正する。 ※素地調整完了後4時間以内 (20℃) に次の工程に入ること。					
下塗り	プールカラー #3000FL プライマー (プールカラー #3000 シンナー)	5 ~ 15	0.13 ~ 0.16	1	16 時間 ~ 7 日	ローラー はけ
中塗り -1	プールカラー鋼板用 中塗 (プールカラー #3000 シンナー)	0 ~ 3	0.3	1	16 時間 ~ 7 日	ローラー はけ
中塗り -2	プールカラー鋼板用 中塗 (プールカラー #3000 シンナー)	0 ~ 3	0.3	1	16 時間 ~ 7 日	ローラー はけ
中塗り -3	プールカラー #3000 (プールカラー #3000 シンナー)	15 ~ 20	0.12 ~ 0.15	1	16 時間 ~ 7 日	ローラー はけ
上塗り	プールカラー #4000 (プールカラー #4000 シンナー)	15 ~ 20	0.12 ~ 0.15	1 ~ 2	16 時間 ~ 7 日	ローラー はけ
コースライン	プールカラー #4000 (プールカラー #4000 シンナー)	5 ~ 10	0.15 ~ 0.20	1	—	ローラー はけ

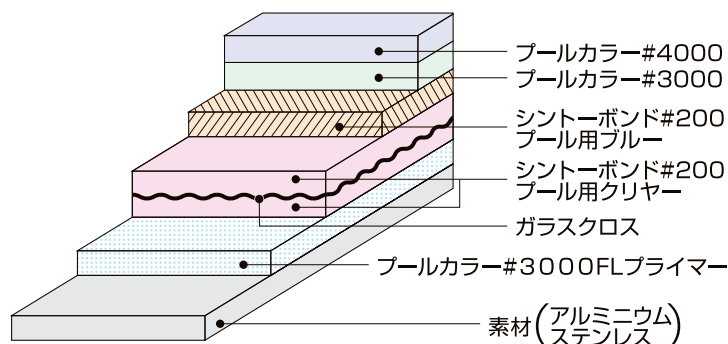
※上塗りについては1回塗又は2回塗での仕上げが可能です。

※新設時の塗装仕様及び素地調整でプラスト処理する場合については当社へ事前にご相談ください。

特殊塗装システムF.R.E工法

エポキシライニング工法

F.R.E工法は、エポキシ樹脂系接着材をガラスクロスで強化した工法で、一般の塗装に比べてプール素材そのものの保護と補強を兼ねた耐久性のある塗装システムです。（専門施工店向きのため、当社へ事前にご相談ください。）



プールカラー#4000 仕上（塗替え時）旧塗膜がエポキシ系、ウレタン系塗料の場合

工程		塗料名 (希釈剤)	希釈率 (%)	標準使用量 (kg/㎡/回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整		・ 塗装1週間以上前に水を抜き、その時付着した藻類・汚れを完全に取り除き、十分に乾燥させ、表面含水率10%以下を確認する。(デジタル直読式の場合、5%以下)。 ・ 旧塗膜のチョーキングや劣化物は、水洗時にプール洗浄剤等にて洗浄除去し、水洗する。 ・ フクレ・ワレ・白亜化など劣化した塗膜を完全に取り除き、活膜及び素地露出部についてはサンダー等で表面を荒し粗面にする。 ・ ごみ・ホコリ等は真空掃除機等で除去する。					
下塗り		プールカラー#3000FL プライマー (プールカラー#3000 シンナー)	5 ～ 15	0.13 ～ 0.16	1	16 時間～7 日	ローラー はけ
溶接部パテ付け (アルミ・ステンレスプールのみ)		シントーボンド#200 プール用クリアー	—	必要量	—	16 時間～7 日	ヘラ・こて
ガラスクロス ライニング	接着剤 下塗り	シントーボンド#200 プール用クリアー	—	0.45	1	直後	ローラー はけ
	ガラス クロス貼付	ガラスクロス	—	—	—	直後	ローラー 刷毛・ゴムヘラ
	接着剤 上塗り	シントーボンド#200 プール用クリアー	—	0.45	1	16 時間～7 日	ローラー はけ
エポキシ樹脂 ライニング		シントーボンド#200 プール用クリアー	—	0.7	1	16 時間～7 日	ローラー はけ
中塗り		プールカラー#3000 (プールカラー#3000 シンナー)	15 ～ 20	0.12 ～ 0.15	1	16 時間～7 日	ローラー はけ
上塗り		プールカラー#4000 (プールカラー#4000 シンナー)	15 ～ 20	0.12 ～ 0.15	1～2	16 時間～7 日	ローラー はけ
コースライン		プールカラー#4000 (プールカラー#4000 シンナー)	5 ～ 10	0.15 ～ 0.20	1	—	ローラー はけ

※上塗りについては1回塗り又は2回塗りでの仕上げが可能です。

※溶接部パテ付けにより溶接部分をなだらかにしておかないと、ライニング層からの膨れや剥がれが生じる原因になります。

溶接部パテ付けの場合は、シントーボンド #200 プール用クリアーに特殊増粘剤を添加する必要があります。詳しくはお問合せください。

プールカラー使用上のご注意

■プールカラー#3000について

- プールカラー#3000は、プールカラー#3000シンナー（専用シンナー）で希釈してください。
- プールカラー#3000プライマー硬化剤（プールカラー#3000FLプライマー硬化剤）とプールカラー#3000硬化剤は内容が異なっていますので、間違いないよう注意してください。
- プールカラー#3000プライマーは、基剤86：硬化剤14の割合でまた、プールカラー#3000FLプライマーは、基剤87：硬化剤13の割合で混合後プールカラー#3000シンナーで希釈してから使用してください。（使用可能時間：30℃ 12時間、20℃ 18時間、10℃ 24時間）
- プールカラー#3000は、基剤80：硬化剤20の割合で混合後プールカラー#3000シンナーで希釈してから使用してください。（使用可能時間：30℃ 12時間、20℃ 18時間、10℃ 24時間）
- 溶接部・先端部・コーナー部・ボルト部等は、はけにて先行塗装し、その後、全面ローラー塗装をしてください。
- プールカラー#3000塗装後8時間（20℃）以内に降雨、結露した場合、塗膜が白化することがありますので注意してください。ただし、塗膜性能には問題はありません。
- 混合は、必ず電動攪拌機で混合してください。
- プールカラー#3000プライマー、プールカラー#3000FLプライマーは2液形塗料ですので、セット単位で使用しない場合は、必ずはかりを用い正確な混合割合で計量してください。
- 気温5℃以下では、硬化がすすみませんので、塗装を避けてください。

■プールカラー#4000について

- プールカラー#4000は、基剤85：硬化剤15の割合で混合後、プールカラー#4000シンナー（専用シンナー）で希釈してから使用してください。（使用可能時間：30℃ 3時間、20℃ 6時間、10℃ 12時間）
- 混合は、必ず電動攪拌機で混合してください。
- 硬化剤は水分の影響を受けやすいため、分割して使用する場合は、残った硬化剤の密閉保管を心掛け、開缶後はできるだけ早くご使用ください。

- 2液形塗料ですので、セット単位で使用しない場合は、必ずはかりを用い正確な混合割合で計量してください。
- 標準使用量は確保してください。特にコンクリートプールは耐候性、仕上に大きく影響します。
- 気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。

■プールカラー#3000・#4000 冬期塗装時の注意事項

- 冬期（11～4月）に塗装する場合は標準より多く希釈（30～35%）し、午後2時位までに塗装を終了してください。また、翌日に降雨降雪のないことを確認して塗装してください。
- プールカラー#3000は、必ず冬期用硬化剤を使用してください。
- 冬期低温時は、表面結露が発生しやすいため、必ず表面温度が5℃以上になるまで塗装を避け、表面結露のないことを確認後塗装してください。
- 混合は、必ず電動攪拌機で十分に混合してください。

■プールカラーについて

- 炎天下の塗装は、できるだけ避け、涼しい時間帯に塗装してください。
- 高温時における塗装は、溶剤の揮発が著しいので、希釈量を増やして塗装して下さい。
- 気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- 詳細は別冊「プール標準塗装ガイド」をご参照ください。
- 室内プールの場合、塗装中、塗装後は強制ファン等にて換気を十分に行ってください。

●注水について

- 注水までの乾燥時間は、以下の時間を厳守してください。フクレ・ハガレの原因となります。
気温10℃前後：14日以上
気温20℃前後：7日以上
気温30℃前後：5日以上

取扱いに関する一般的注意事項

■調合

- 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のうちに使用するよう心がけてください。
- 使用する前に電動攪拌機等を用いて十分攪拌を行い均一な状態にして使用してください。
- 混合する場合は、必ず基剤・硬化剤の比率を守り計量混合してください。また、混合後は直ちに塗装してください。
- 他品種、他品名の塗料との混合は厳禁です。
- 希釈剤は弊社指定の希釈剤を使用し、希釈量は、規定量内でご使用ください。

■塗装

- 気温5℃以下、湿度85%以上のときは塗装を避けてください。低温時には乾燥遅延となり高湿度では付着不良や塗膜外観不良が生じやすくなります。
- 被塗面に結露がある場合や塗装後短時間で降雨、結露が予測される場合の塗装は避けてください。
- 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
- 被塗物の表面温度が50℃以上の場合は、塗装を避けてください。
- コンクリート面への塗装で含水率10%以上、(デジタル式水分計の場合は5%以上)、pH10以上の場合は、塗装を避けてください。
- 使用した塗装器具類は直ちに水洗いしてください。
- 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないよう注意してください。
- 屋内で吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、換気を十分に行い、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。

■緊急時の対応

- 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
- 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 容器からこぼれた場合は布でふき取り、その布は水に浸した状態で容器に保管してください。
- 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。

■廃棄

- 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

■保管

- 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
- 容器はつり上げないでください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照してください。

※ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。

くらし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング



神 東 塗 料

本 社 〒661-8511兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199
東北 ☎(022)353-6951 FAX(022)353-6952
東京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553
静岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091

北 陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315
名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318
大 阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268
中 国 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821

四 国 ☎(0897)65-4550 FAX(0897)65-4576
九 州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777

<https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。